

注目の催し&先取り情報

2月 & 3月 催し

地元で気軽に立ち寄れる、ちょっと覗いてみたくなるイベントをチェックしてみてくださいね!

2/15(日) 10:00~15:00 蔵持小学校運動場

名張自衛隊防災フェア 自衛隊×蔵持
見て聞いて触れて学べる防災

自衛隊と蔵持地区の防災コラボ!
七輪でマシュマロを焼いたり
防災グッズをチェックしたりしよう。



2/16(月) 10:00~11:30 蔵持市民センター
学習室

オレンジカフェ

チョット気持ちが楽になる♪

- 物忘れと認知症のちがひ
- みんなで健康体操・頭の体操
- ちょっとひと息 カフェタイム



3/12(木) 13:30~ 蔵持市民センター
学習室

歴史講座

飛鳥~鎌倉の美術 part2

仏教受容で洗練が進み、写実性と精神性が深まる飛鳥~鎌倉時代の美術を歴史とともに紐解きます。



3/19(木) 13:30~15:00 蔵持市民センター
学習室

出前トーク
「多文化共生の
まちづくり」

みんなが活躍できる
まちづくり



料理室の消毒を行います

味噌づくりやサークルの料理活動にご活用
いただいている料理室の消毒を2月19日
に予定しております。

ご不便をおかけしますが、
ご協力よろしくお願
いいたします。



今年も開催! 華やかな春の風物詩

「ひな人形展示」

毎年恒例となっている蔵持市民センターのひな人形
展示を、今年も2月24日から開催します。研修室の奥
や玄関にはひな人形が並び、廊下にもひな祭りの飾りつけ
を施して、館内全体が一足早く
春色に包まれます。展示はし
ばらくの間ご覧いただけます。
ぜひ気軽にお立ち寄りください



昨年のひな人形展示の様子

お問い合わせは... 蔵持市民センター 0595-63-0235 (9:00~16:00)

2月 蔵持市民センター行事予定

2月11日(水)	くらっこ広場 市内全域	午前 10時00分 ~ 11時30分
2月15日(日)	自衛隊防災フェア 蔵持小学校グラウンド	午前 10時00分 ~ 3時00分
2月16日(月)	オレンジカフェ	午前 10時00分 ~ 11時30分
2月19日(木)	料理室消毒	午前 9時00分 ~
2月26日(木)	くらっこ広場 地域限定	午前 10時00分 ~ 11時30分
2月27日(金)	第6回高齢者学級	午後 1時30分 ~ 2時30分

2月 各地区のサロン

2月12日(木)	お達者クラブ	里コミュニティセンター	午前 12時00分 ~ 2時00分
2月13日(金)	サロンソーレ	原出公民館	午後 1時30分 ~ 3時00分
2月19日(木)	サロン《芝》	芝出集会所	午後 1時30分 ~ 3時00分
2月20日(金)	ひだまりランチカレー	緑が丘ひだまり	午前 11時30分 ~ 12時30分
2月26日(木)	グリーンサロン	緑が丘ひだまり	午後 1時30分 ~ 3時00分

蔵持市民センターだより



2026年
2月号
No.506

編集・発行 蔵持市民センター Tel/fax 0595-63-0235 HP <https://www.emachi-nabari.jp/kuramochi>

お知らせ 蔵持市民センター事務所開所時間：平日 9:00~16:00 ※左記時間外の対応の方は予めご連絡ください。



1月の行事より

地域 受賞を追い風に市民と進める「なんとかなるなるなばり」プロモーション

名張市役所
広報シティプロモーション推進室

名張市の広報シティプロモーション推進室の取組が、このたび新たに各種アワードで評価されました。広報コンクールでは2年連続の特選に加え、一枚写真部門・映像部門・審査員特別賞を受賞。さらに「シティプロモーションアワード 2025」金賞、「自治体広報アワード」銅賞も受賞し、名張の魅力を“伝える力”が着実に広がっています。広報シティプロモーション推進室の高嶋さん(蔵持在住)は「皆さんのおかげで、なんとかなっています。」と話します。

そして今、その力を次につなげる取組として進んでいるのが「なんとかなるなるなばり(ロゴ)」のプロモーションです。名張をどう見せると伝わるのか、どんな場面で使うと効果的なのか、幾度も検討と試作を重ねながら進行中。行政だけでなく、地域の声やアイデアを取り入れ、みんなで育てていくことを大切にしています。

このプロモーションは広報シティプロモーション推進室が中心となって進行していますが、蔵持地区の住民である高山太一さんや桔梗が丘中学3年生の大久保朱莉さん(保護者同伴)、蔵持まちづくり委員会主催の蔵持地区のイベントなどでも多くの協力してくれている英心高等学校の生徒のみなさん、蔵持市民センター職員など、名張市内各地から集まった多彩なメンバーが参加。地域の現場を知る大人と、これからの名張を担う中高生が同じテーブルにつき、「名張をもっと元気にしたい」という思いで知恵を出し合っています。実際にこのワークに第1期から参加している高山さんは「名張愛に溢れ、常に前向きな皆さんと名張のことを考える至福の時間です!」と語り、今回から参加している大久保さんは「動画を作ってみたくて参加した。ゼロから形にしていく過程を見て、大人ってすごいと思った。」と話してくれました。ロゴの検討に限らず、交流の中に学びが生まれていることも、この取組の魅力です。

昨年度のワークショップでは、エピソード投稿、みんなの「案内所」、カードを使ったコミュニケーション企画、4コマ漫画ポスター・ショートムービー制作などのアイデアが生まれ、現在もオンライン会議を重ねたり、試作と検討を進めたりしながら、より多くの人に届く形を目指しています。うまくいった点も課題も次に活かしながら前に進め、市内の行事や日々の活動の中で、名張の魅力を語る“きっかけ”が増える形を探っています。

参加の形は自由です。イベントで協力する、広報の投稿をシェアする、アイデアを寄せる、周りの人に話してみる、ほんの小さな一歩でも、まちの力になります。できることから一緒に、名張をもっと元気にしていきませんか?



高山太一さんは案内所チーム。「なんとかなるなるの木」を制作して、名張の魅力を発信&市民の声を拾う仕組み作りをしています。



大久保朱莉さんは動画チームでなんとかなったエピソードを動画にしています。



なんとかなったエピソードをカードゲームに。徐々に形になってきて、先日は大阪のイベントでお披露目もされました。

名張市シティプロモーションサイト



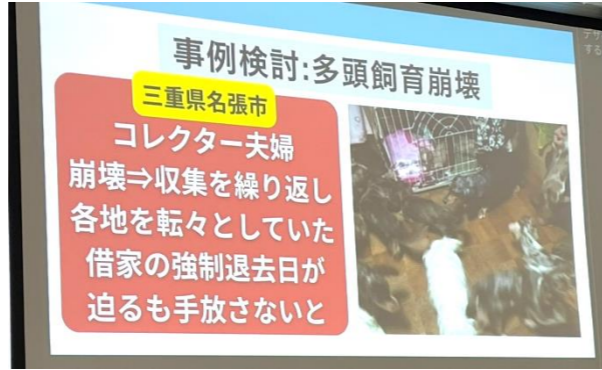
名張市シティプロモーション戦略



1月17日(土)、伊賀を拠点に全国で活動する一般社団法人・動物愛護団体「わんらぶ」より橋本慶志子さんを講師に迎え、出前講座「いのちの授業」が開催されました。名古屋や滋賀からの参加者、伊賀市役所の方々も来場され、学習室には40名を超える参加者が集まりました。

講座では、動物愛護を通して「生きとし生けるものの命の大切さ」を学ぶとともに、飼育放棄や多頭飼育崩壊がどのように起こるのか、その背景にある社会的課題について考える時間となりました。動物たちは声を上げられないにもかかわらず、人間の事情や都合によって悲しい末路をたどる現実があります。しかしその背後には、孤独や困難を抱え、助けを求められないまま追い込まれていく人々が存在することも指摘されました。問題の解決は特定の誰かを責めることなく、人と人がつながり支え合える社会づくりと深く関わっています。

当日は保護犬も来場し、参加者が直接ふれあえる時間も設けられました。講座終了後も保護犬との交流や橋本さんとの対話が続き、会場を離れたい様子の参加者も多く見られました。人と動物、そして人と人とのつながりを実感できる、温かく学びの深い講座となりました。



また、今回の講座にあたり橋本さんは「講師料はいりません。その代わりに、動物たちのためにタオルや毛布などを寄付していただけたら嬉しいです」と申し出てくださいました。その言葉を受け、蔵持市民センターでは1月末までタオル、フリース素材、毛布などの寄付を呼びかけました。

地域の皆さまの温かいご協力により、多くの寄贈品が集まり、17日の講座終了までに届いた分と1月31日までに集まったすべての品物を、わんらぶさんに無事お渡しすることができました。ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



◎2月22日(日) NHK BS 午後2:57~4:29「家族になろうよ」～犬と猫と私たちの未来～※生放送にて、『一般社団法人 動物愛護団体 わんらぶ』とその保護猫たちが出演します。皆様、是非ご覧ください📺🎵

◎次回の出前講座は3月19日(木)「多文化共生のまちづくり」です。皆様のご参加お待ちしております。

20日(火)、毎年恒例のまちじゅう元気プロジェクトによる「味噌づくり教室」が行われました。申し込みの時点で「初めてなんです」とわくわく顔の方も多く、その人気ぶりが伝わりました。参加者の約3分の1が初挑戦でしたが、皆さん楽しそうに味噌と向き合っていました。経験者の皆さんは慣れた手つきで作業を進め、まるで「味噌づくりの達人」でした。



▲写真は昨年の様子



21日(水)、第5回の高齢者学級が開かれ、シニアeスポーツで太鼓ゲームと車の運転ゲームを楽しみました。

画面を見ながら、トトロの音楽に合わせて太鼓をたたいたり、ハンドルを持って車の運転をしたりと、このようなゲームは初めての方がほとんどでしたが、皆さん楽しく参加されていました。



どちらのゲームも何度か挑戦されて、見ているほうも自然と手が動いたり、考えたりで、脳の活性化や健康維持にお役にたつたのではと思います。

学級後の蔵清水カフェもほとんどの方が参加され、楽しい交流の場になっています。

22日(木)の地域限定のくらっこ広場では、ボランティアで看護師の宮崎さんが来てくれて、おかあさんの話をじっくり聞いてくれました。

寒さの影響か、少し参加者が少なくなっていますが、おかあさん同士、ボランティアさんやまちの保健室さん達とじっくり話ができる場になっています。



◎次回のくらっこ広場は2月11日(水)・26日(木)です。元気なくらっこ達のご参加お待ちしております。



「掃除機のご提供」ありがとうございました!

蔵持市民センターで使用している掃除機が同時に3台とも故障してしまい、皆様に寄贈を呼びかけたところ、早速1台をご提供いただきました。おかげさまで日々の清掃がとても助かっています。

温かいご支援に心より感謝いたします。

もしご家庭に「まだ使える掃除機」があり、譲ってもよいという方がいらっしゃいましたら、引き続きご協力いただけると助かります。

皆様のご支援をお待ちしています。

よろしければ蔵持市民センターまで直接お持ちください(平日9:00~16:00)